



# グローバル事業の強化について

2022年5月9日

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

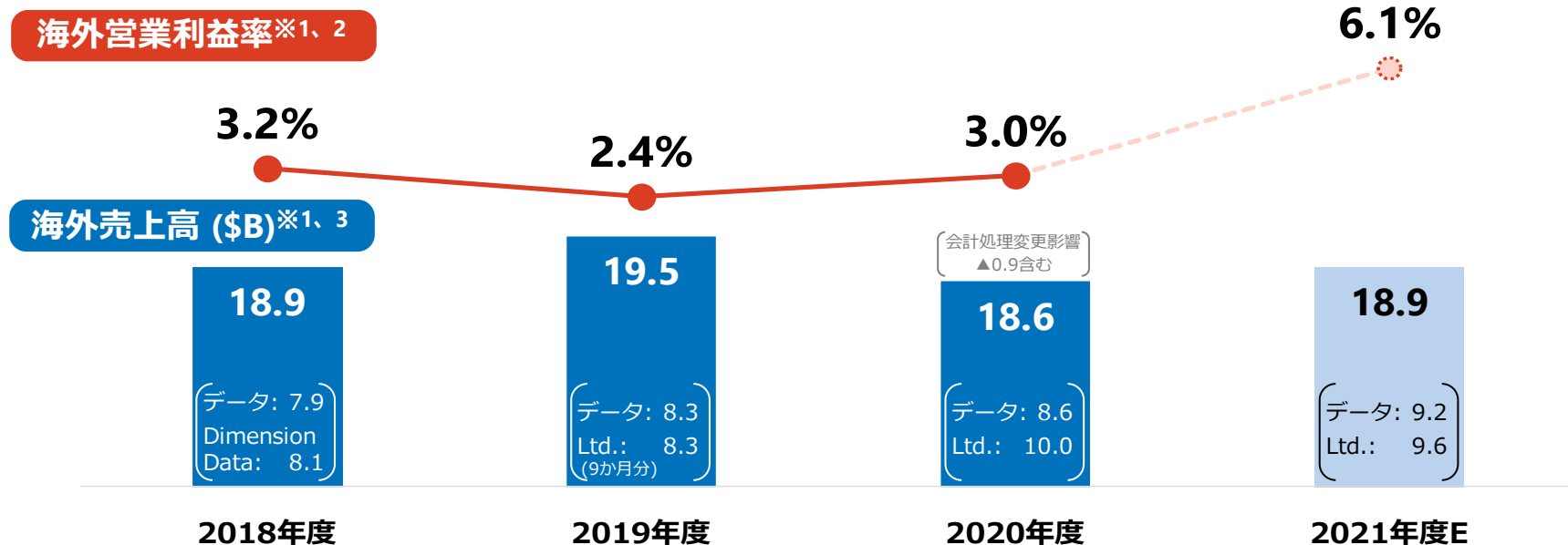
また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

※ 本資料中の「E」は記載の数値が計画または業績予想であることを表しています。

# NTTグループのグローバル事業の状況



■ 海外営業利益率は2021年度において6%を超えるまで伸張する見込み  
2023年度の中期財務目標である7%は射程内



※1 集計範囲は、中期計画設定時にNTT, Inc.に帰属していた子会社 (NTTデータ海外事業、NTT Ltd.、NTTコミュニケーションズ海外事業 等)

※2 海外営業利益率は、買収に伴う無形固定資産の償却費等、一時的なコストを除いて算定しております。

※3 海外売上高は、一部収入の会計処理の変更、新型コロナウイルス影響等を踏まえ、2023年度中期財務目標から除外しております。

- お客さまニーズの多様化・高度化、社会・テクノロジーの変化に合わせ更なる取り組みの強化が不可欠

## (1) グローバルガバナンスの強化

- ✓ NTTグループのグローバル人材を結集し、グローバルガバナンスに知見をもったリーダーシップのもと自律的に経営
- ✓ 事業ポートフォリオの拡張による、安定した収益構造の実現

## (2) ビジネスユーザ向けグローバル事業能力の強化

- ✓ ビジネスコンサルティング、IoTデバイスからクラウドまでのサービスオペレーションをフルスタックで提供
- ✓ 複数顧客や業界で活用可能なデジタルプラットフォームを実装することができる、価値あるパートナーをめざす

# グローバル戦略における本件の位置づけ



- NTTグループのグローバル戦略に対し、NTTデータから、ビジネスユーザ向けグローバル事業能力の強化に向け、NTTデータとNTT Ltd.の事業統合について、NTTへ提案

## <NTTグループのグローバル戦略の全体イメージ>

	B2B*	B2B2X	B2C
Application データ見える化・活用	ビジネスユーザ向け事業 (NTTデータ・NTT Ltd.)		アプリ、サービス、 端末、各領域での 参入を検討
Platform データ集積・解析			
Infrastructure データ収集・流通			
その他	ORAN/vRANビジネス推進		
	R&D、IOWN要素技術 等		

※ NTTコミュニケーションズが実施している日系ビジネスユーザ向けのグローバル事業については、引き続きNTTコミュニケーションズにおいて実施



# NTTデータへの追加出資について

# NTTデータへの追加出資について



- NTTとNTTデータとの更なる連携強化を進めていく観点から、NTTはNTTデータ株式を取得

## <株式取得の概要>

取得株式数	普通株式6,000万株（上限）
取得総額	1,000 億円（上限）
取得方法	市場買付けにより買付けを行う

***Your Value Partner***